

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	○事業所と地域のつきあい	同町内の他施設と連携を図り、ご入居者の状態にあった施設の提供	ご家族の経済的負担やご入居者の状態に合わせて、他施設と連携を図り、スムーズに他施設へ入居ができる関係構築を図る。	12ヶ月
2	4	○運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の内容をご入居者・家族に周知する。	運営推進会議の内容を毎月のお便りにいれ、事業所の情報を発信していく。	6ヶ月
3	53 54	○共用空間における1人ひとりの居場所づくり ○居心地よく過ごせる居室の配慮	リビング等は大規模改修にて環境を変更したため、居室で安心して過ごす事ができる。	馴染みの家具やテレビの配置。又、居室で安心して過ごすことができるよう。ICTの導入	12ヶ月
4	40	○食事を楽しむことのできる支援 楽しんで食事が出来る。外食支援、家族との食事等の支援が出来る。	入居者や職員も楽しんで食事が出来るように支援を行う。 朝食はパン・ご飯など希望を確認し提供する。	年に1回は家族と一緒に食事が出来る支援(夏祭り・バーベキュー) おやつ作り、手作り料理の実施	12ヶ月
5	6 7 11	○身体拘束をしないケアの実践 ○虐待防止の徹底 ○運営に関する職員の意見の反映	Webを利用し法人内の職員全体から意見が出やすい環境を作る。	身体拘束・虐待防止に関してはこれまで通り徹底していくこととするが、同法人での合同委員会を開催していき、様々な意見が出やすい環境を作る。又、その他に職員から意見が出しやすい職場環境を構築していく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。